

第 2 層生活支援コーディネーターにおける取組 ～社会福祉法人による買い物支援～

1 社会福祉法人による買い物支援の概要

社会福祉法人職員が、買い物をすることが困難な高齢者を対象として、法人が所有する車で自宅からスーパーまで無償で送迎し、買い物を支援する取組。

(1) 法人名

社会福祉法人スプリング

(2) 担当地区のセンター名

高齢者支援センター福寿草

(3) 取組の開始時期

令和 4 年 11 月から試行的に開始

(4) 対象地区である大館・東地区の情報

【大館地区】 (R4.9.30 現在)

○総人口 15,164 人

○高齢者人口 4,651 人

○高齢化率 30.7%

【東地区】

○総人口 14,095 人

○高齢者人口 4,666 人

○高齢化率 33.1%

市内の日常生活圏域



2 取組の経緯

担当地区の高齢者支援センターに配置している生活支援コーディネーターが、ワークショップ開催時に大館地区の住民から「坂道が多くて買い物が大変」、「バス停が遠くて買い物が困る」との意見を聞いた。その後、高齢者支援センターが住民を対象とした買い物に関するニーズ調査を行った結果、「送迎サービスがあればいい」などのニーズがあった。そこで、買い物をサポートするための職員や車の確保について、法人からの協力を得て買い物支援を試行的に実施することとなった。

3 実績

実施日	対象地区	対象者	コース	備考
R4.11.24	東地区桜ヶ丘 4 丁目	女性 3 人	自宅付近⇄スーパー	
R4.12.1	大館地区山道	女性 5 人	自宅付近⇄スーパー	

4 対象者

法人内施設のオンブズマンの中に民生委員がおり、その民生委員が住民と法人のつなぎ役として、買い物することが困難な高齢者に対してこの取組を紹介し、買い物支援につないでいる。

5 今後の取組

現在は試行的に実施し、状況をみながら他町内にも広げて、来年度も定期的に継続していく。



利用者の声

購入した商品を職員が
自宅まで運んでくれて助かる

バス停まで歩くのが
大変だったので助かる